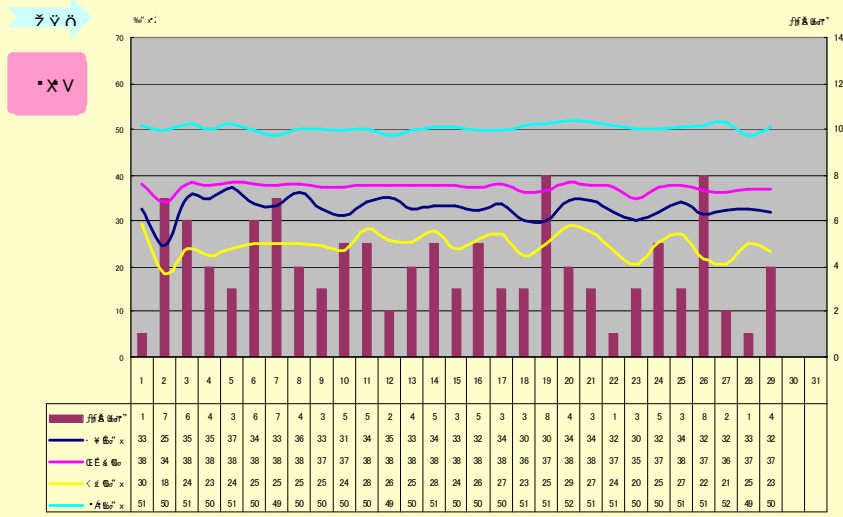


監視システムのデータ



レビオポスト設置例1



町中ゴミステーション
 旭川市西神楽
 (地域型生ゴミ堆肥化モデル事業)
 利用数 41所帯
 1号機 20所帯
 2号機 21所帯

処理物は旭川市で堆肥化の上地域
 に無料配布

レビオポスト設置例2



旭川市内マンション

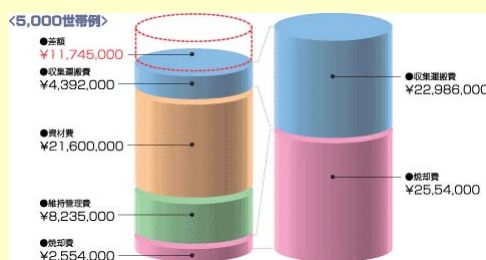
利用数 46所帯

処理物はレビオが有価で引き取り肥料化
未来塾メンバーに販売

ポストの定期点検は2回/月実施(異物取り出し、駆動部異音有無確認他)

基材回収は4回/年 基材回収時に消臭剤交換実施

処理コストの比較



このグラフはレビオポストによる減量化後焼却処分した時と、そのまま焼却した場合の処理コストを比較したもので、地方自治体が堆肥化を採用する際には更なる効果が見込まれます。(試算)

回 収



レビオカー
地域での設置台数200台以上の
場合有効

回収時間 15分/台



業務用真空掃除機
設置台数が少ない場合使用
トラック荷台に発電機と共に乗せ使
用する

ポスト1台でドラム缶1本使用
回収時間 20～30分/台

試験栽培



芦別市内で試験栽培実施
H12～14年までの3年間

300坪のアスパラ畑
のうち150坪で実施